

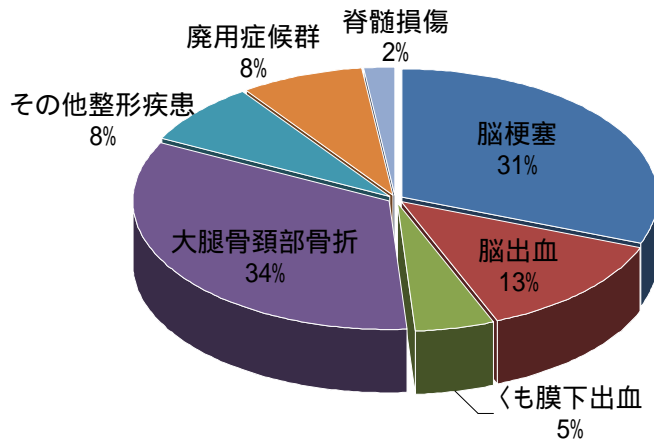
平成22年度 回復期病棟実績報告

この度、平成22年度の診療実績がまとまりましたので、ご報告させていただきます。
今後とも入院患者の皆様には快適な療養生活を過ごしていただけるような運営を職員一同心掛けてまいります。

また、各医療機関の皆様と地域連携を推進しながら、患者様の在宅復帰をサポートできる医療機関としての努めを果たしてまいりますので、よろしくお願い致します。

疾患割合

疾患名	人数
脳梗塞	64
脳出血	27
くも膜下出血	10
大腿骨頸部骨折	70
その他の整形疾患	16
廃用症候群	16
脊髄損傷	4
合計	207



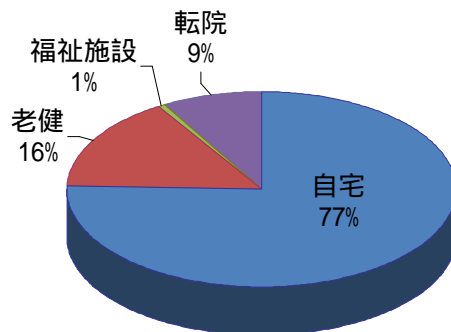
入退院実績

回復期リハビリテーション病棟の目標である在宅へ退院された方は、全退院患者の77%で、非常に高い在宅復帰率となっております。

また、当院は、老人保健施設や長期療養型医療施設および通所リハビリが併設されており、リハビリテーションの継続が必要な方にも、ご心配なくご利用いただけます。

	総数	平均	21年度
入院人数	195	16.3	17.6
退院人数	186	15.5	15.2
在宅復帰率		77%	79%

	全体	割合
自宅	143	77%
老健	29	16%
福祉施設	1	1%
転院	16	9%
急変・死亡	0	0%



疾患別日常生活動作機能的自立度(FIM)指標の変化

FIMとは機能的自立度評価表(Functional Independence Measure)の略であり、日常生活で行っている活動を7点満点の18項目(食事、更衣、移動、排泄等の運動項目、理解、記憶等の認知項目)で評価され、全項目自立されていると126点となります。一般的に器具等を使用しての修正自立が6点とされており、合計108点付近が在宅復帰の目安となっています。

また、FIM効果とは、回復期リハビリテーション病棟に入院してどの程度日常生活が改善したかの指標で、点数が大きいほど治療効果が高いことを示しています。

当院回復期病棟におけるFIM運動項目およびFIM認知項目におけるFIM効果は、全国平均を上回っており、高いリハビリテーション効果を得ることができました。

運動に関するFIM

	脳血管系			整形外科系			廃用症候群			全体		
	入院時	退院時	FIM効果	入院時	退院時	FIM効果	入院時	退院時	FIM効果	入院時	退院時	FIM効果
当院回復期	51.1	66.6	15.5	60.5	72.1	11.6	59.1	75.6	16.5	56.2	69.8	13.6
全国平均	46.1	60.6	14.5	56.2	69.6	13.4	42.7	52	9.3	49.5	63	13.5

認知に関するFIM

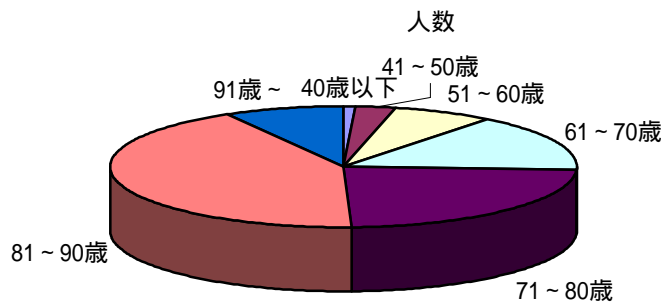
	脳血管系			整形外科系			廃用症候群			全体		
	入院時	退院時	FIM効果	入院時	退院時	FIM効果	入院時	退院時	FIM効果	入院時	退院時	FIM効果
当院回復期	23.6	26.2	2.6	27.2	28.4	1.2	30.1	32	1.9	25.7	27.6	1.9
全国平均	22	24.6	2.6	27.6	28.6	1	21.9	23	1.1	24.1	25.9	1.8

FIM全体

	脳血管系			整形外科系			廃用症候群			全体		
	入院時	退院時	FIM効果	入院時	退院時	FIM効果	入院時	退院時	FIM効果	入院時	退院時	FIM効果
当院回復期	74.7	92.8	18.1	87.8	100.5	12.7	89.3	108	18.7	81.9	97.4	15.5
全国平均	68.1	85.2	17.1	83.8	98.1	14.3	64.6	75	10.4	73.6	88.9	15.3

年齢割合

年齢	人数
40歳以下	2
41～50歳	6
51～60歳	15
61～70歳	33
71～80歳	51
81～90歳	91
91歳～	18
当院平均年齢	76.9
全国平均	74.5



在院日数

当院の入院日数は、どの疾患においても全国平均より少なく早期自宅復帰が可能となっております。

期間別入院人数

	脳血管	運動器	廃用
30日以内	6	10	5
31～60日	34	48	8
61～90日	26	32	5
91～120日	12		
121～150日	20		
151日～180日	9		

(人)

平均入院日数

	脳血管	運動器	廃用
当院	85.2	53.5	49.7
全国平均	91.5	54.8	55.2

(日)

当院の回復期リハビリテーション病棟は、『回復期リハビリテーション病棟入院料1・重症患者回復病棟加算』の施設基準を届出しております。